



このWeb版小冊子は...

会計事務所、ベンチャーキャピタル等、複数の会社を経営、今までに多くのベンチャービジネスの成功者を育て、娘の誕生をきっかけに、仕事の一線を退き、以来、育児を中心としたセミリタイヤ生活を送っている本田健の<幸せな小金持ちシリーズ>
「幸せな小金持ちへの8つのステップ」
「お金のIQ お金のEQ」
「ライフワークで豊かに生きる」
に続く第4弾
「大好きなことでお金持ちになる」
(フォレスト出版刊行)のエッセンスをまとめたWeb版小冊子です。

著者 本田健

発行 Aiueoffice

「大好きなこと」で「お金持ち」になればどんなに幸せか！
この小冊子をぜひ送って知らせてあげてください
映画「ペイフォワード」のように...

ペイフォワードはこちらから



Web版小冊子のバックナンバーも3冊になりました！

40万部が配られた小冊子「幸せな小金持ちへの8つのステップ」
・・・人生の宝探しの地図がここにある / 幸せな小金持ちの生き方
「お金のIQ お金のEQ」・・・世界の幸せな小金持ちが知っているお金の法則
「ライフワークで豊かに生きる」・・・幸せな小金持ちの天職の見つけ方

それぞれのデジタル化されたWeb版小冊子もダウンロードしていただけます。
当書と合わせてお読み頂くことで理解が一層深まります。
まだの方は下記URLからダウンロード(無料)して下さい。

このweb版小冊子は、営利を目的としない限り、自由に配布・転送して頂けます。

詳しくは 発行元 アイエオオフィスのホームページでご確認下さい。

<http://www.aiueoffice.com/>

大好きなことをしてお金持ちになる

あなたの才能をお金に変える6つのステップ

(Web版)

はじめに

あなたは自分の大好きなことをやって生きていますか？

もし、そうでないのなら、あなたは何のために人生を生きているのでしょうか？
生きていくため？ 家族のため？ 両親のため？ 会社のため？ それとも何となく？

あなたは、大好きなことをやって、人生を生きることができます。しかも、お金に不自由することなく、自由に生きることが可能なのです。好きなことをやり、世界中を旅行して、何でも好きな物を買える経済的自由。それらをすべて手にすることができるのです。

私は、「大好きなことをしてお金持ちになることができる」ということを伝えたくてこの本を書くことにしました。

「大好きなことをしてお金持ちになる」という生き方

私は、会計事務所、経営コンサルティング、ベンチャーキャピタル会社の経営を通じて、多くの成功者を見てきました。彼らの多くが、会社をいくつも経営している金持ちで、世界的には、成功者とみなされる人たちでした。

しかし、彼らの家庭は崩壊していたり、お金を失う不安にさいなまれていたり、幸せとはほど遠い生活をしているのを目の当たりにしてきました。表面的な生活が華々しいだけに、私にはかえってとてもみじめに見えました。

一方で、大好きなことだけをやっている人たちにもたくさん会ってきました。若い頃ヒッピーっぽい生活もしていたので、「大好きなことだけやっていたら、金なんかいらぬ」という人たちに囲まれていた時期がありました。ただ、彼らは彼らで、人生で手に入れられる豊かさを楽しんでいない感じがしました。

そして、大多数の人は、豊かでもなく、大好きなことをしているわけでもない人生を送っています。

私は、二〇歳の時、幸せでかつ豊かに暮らしている人たちの存在を知り、人生最大のショックを受けました。彼らと生活を共にして、今までに想像もしていなかった世界があるのを知りました。それ以降、おもしろいように、次々と「幸せな金持ち」に出会えるようになったのです。彼らと時間を過ごすうちに、自分でもそういう人生を送りたいという熱い思いをふつふつと感じました。

十数年の時を経て、現在は多くの友人とともに、私も大好きなことで自由に生きる人生を実現することができました。育児セミリタイヤしているときも、友人やクライアントの

紹介で、相談を受けるようになりましたが、いつも同じ話ばかりしなければいけないので、一度、私が出ていることを体系的にまとめてみたいと考えていました。

この本は、幸せに成功したいという人を対象にしています。ですから、「何でもいいから億万長者になりたい」とか、「好きなことだけやれば何もいらぬ」とか、「普通の人生でいい」という人のためには、あまり向いていないことをお断りしておきます。

シリーズ四冊目の本書は“実践ステップ”を意識して書きました。これまでの三冊は、いわば、人生の土台を作るような役割を果たし、「幸せで豊かに生きる」心構えを説明してきました。『幸せな小金持ちへの8つのステップ』では、幸せで豊かな人生のガイドラインを明らかにし、『お金のIQ お金のEQ』では、お金と幸せの関係を、『ライフワークで豊かに生きる』では、仕事と豊かさの関係についてお伝えしてきました。

いよいよ本書では、その考え方を元に、実際に何をどうすればいいのかをお伝えすることになります。何といても私は、もともと実践派の人間です。今日から何をやれば明日の売り上げにつながるのかを追求してきたのです。ですから、精神的なことを先に書かなくてはいけないことに、多少のいらだちを覚えていたほどです。でも、私の教わってきたことを忠実に再現するためには、このステップがどうしても必要だったのです。ようやく、本書から始まる「実践編」を書けることに、ワクワクしています！

私のライフストーリー 二度のセミリタイヤから学んだこと

私は、三〇歳のときに、一度目のセミリタイヤ生活をスタートしました。当時、私は、会計事務所と経営コンサルティング会社を運営していました。娘の出産の前後をずっと一緒に過ごすために、仕事のペースを落としたことが、セミリタイヤ生活のきっかけでした。しばらく仕事を休もうと長めの育児休暇を取るつもりが、気がついたら四年間の育児セミリタイヤ生活になったわけです。

当時の顧問先は、私のアドバイスの有無に関係なく順調に成功しており、高額なコンサルタント料をもらっていた割には質素な生活をしていたので、ある程度の資産ができていました。また、娘の出産を見届けるようにして妻の父が亡くなり、遺産を受け継ぐことになりました。

バブルで沸くアメリカのお金が日本に流れてくると見ていた私は、資産家の海外の友人たちと、ベンチャーキャピタルの会社を立ち上げ、投資家としての人生をスタートさせたわけです。予想が的中し、日米で株価が急騰したおかげで、あっという間に、小金持ちになってしまいました。そういったわけで、最初は長めの休暇だったつもりが、そのまま育児セミリタイヤ生活になったのです。

ハワイのあるリゾートホテルに滞在しているときに、プライベートビーチで最高の夕日を見ながらも、一〇〇%ハッピーでない自分に気づきました。

「多くの人が夢に見るような瞬間を過ごしているはずなのに、どうして僕はハッピーじゃないんだろう？」

そのマイルドな不幸福感は、その後も影のようにまとわりつき、私をじわじわと苦しめました。ある時、「もうこんなものを感じながら生きるのはイヤだ！」と思い、この不幸福感の原因がいったい何なのかを自分なりに探すことにしました。

ようやくその原因が分かりました。「自分が、人や社会と何も分かち合っていないから不

幸なんだ」ということに気づいたのでした。

バリバリ仕事をしていた昔は、多くの人に喜ばれ、感謝されていました。会社の売上げを伸ばしたり、社員のモチベーションをアップさせたり、躍動感あふれる人生でした。ビジネスがテーマなのに、泣きだす人がいるくらい感動的な講演も全国的にしていました。それに比べて、今は、お金はたくさん入ってくるのに、誰も喜ばせていないし、感謝もされない。それで、自分は何となく不幸せなんだと思いついたのです。

ちょうどそんな頃に、「ペイ・フォワード」という映画を見ました。簡単にストーリーを言うと、勇気ある小学生の少年の物語です。社会科の授業で、「社会をよくするために、何ができるか？」を考える課題で、少年は、三人の人に無償の親切な行為をして、それを受けた三人が、誰かほかの人に同じように親切な行為をするというのです。その親切な行為をどんどん先送り（ペイ・フォワード）すれば、社会が良くなっていくと少年は考えます。その運動をしていく過程で、少年はいろんな抵抗や挫折を体験しますが、それでも勇気を持って挑戦するというストーリーです。

その映画が終わったとき、私は、涙でボロボロになりました。あの少年の思いを自分もペイ・フォワードしようと考え、「そうだ、自分も人に喜ばれるような何かをやるう！」と心に決めたのです。

大好きなことをしてお金持ちになる 目次

- あなたの才能をお金に変える6つのステップ -

はじめに プロローグ

「好きなことをやる自由」を自分にあげることが最初のステップ
キャッシュポイント あなたの才能をお金に変える
誰にも、あなたの成功を止められない
あなたらしい生き方で輝く！

第1章 大好きなことをして成功する人

人は、自分が考えるような人生を生きている
大好きなことで成功する人の5つの幸せ

第2章 大好きなことをしてお金持ちになる仕組み

大好きなことで成功するメカニズム
大好きなことをやると、お金持ちになれる5つの理由

第3章 成功する人たちだけが知っていること

お金持ちになる6つの方法
社会の成り立ちを知る
4つの生き方 ロバート・キヨサキモデル
どの立場でも成功できる

第4章 あなたの才能をお金に変える6つのステップ

ステップ1 幸せの源泉を見つける

幸せの源泉という考え方
あなたの中に眠る才能を知る

ステップ2 豊かさの源泉を見つける あなたのキャッシュポイントはどこ？

豊かさの源泉という考え方
キャッシュポイントとは？

ステップ3 成功するためのスキルをみがく

大好きなことで成功するための7つのスキル

ステップ4 お金のIQ、お金のEQを高める

お金のIQ
お金のEQ

ステップ5 ビジネスIQ、ビジネスEQを高める

ビジネスIQ
ビジネスEQ

ステップ6 ビジネスシステムをつくる
ビジネスシステムをつくる5つのポイント

第5章 「普通の人生」から「お金持ちの人生」への移行期をどう乗り切るか？

「普通の人生」から「お金持ちの人生」への4つのステップ
大好きなことの中に潜む20%の「面倒くさくてイヤなこと」

第6章 成功する人に必ずやってくる5つの試練

- 第1の試練 身近な人から逆風が吹く
- 第2の試練 言われもない批判や中傷、嫉妬を受ける
- 第3の試練 忙しくなって時間の余裕がなくなる
- 第4の試練 心の平安を失う
- 第5の試練 内なる恐れ、自分自身への疑いがでる

第7章 大好きなことでお金持ちになる人が持つ9つのメンタリティー

- メンタリティー 1 自分らしく生きる
- メンタリティー 2 パートナーと共に進む
- メンタリティー 3 プラスとマイナスのバランスをとる
- メンタリティー 4 人生で何がもっとも大切なのかを見きわめる
- メンタリティー 5 感情を自由に表現して生きる
- メンタリティー 6 リスクを冒す
- メンタリティー 7 失敗を人生最大の先生にする
- メンタリティー 8 成功しようと考えない
- メンタリティー 9 夢を見る

プロローグ

「大好きなことをやる自由」を自分にあげることが最初のステップ

今まで受けた相談で最もよくある二つは、「好きなことが何か分からない」と「好きなことをどう仕事やビジネスにしているのか分からない」というものです。好きなことが分からないのは、日本では普通の状態かもしれません。

我慢することが大切な文化ですから、「好きなことをやる = わがままで自分勝手 = 自己中心で悪いヤツ」という構図があるのでしょう。

学校でも、好きなことはなかなかやらせてくれません。算数が好きでとても良くできる子は、もっと算数をやりなさいとは言われたいはず。「算数はいいから、国語をやりなさい」と苦手なことをやらされるのです。そうやって、嫌いなことをやる習慣が付いてしまっているわけです。普通の人、小学校に入る六才ぐらいからずっと、好きなことより、嫌いなことを我慢してやる人生を送っています。いったんは会社に勤めてみて、今の仕事はイヤだということは分かっても、では、「何が好きなこと」なのか、「やりたいことが何」なのかが、さっぱり分からなくなってしまうのです。

「我慢」は時には素晴らしい特質でしょう。しかし、「嫌いなことを我慢してやるのは、自分自身を傷つけることだ」と私は思います。

大好きなことをやって成功する人生の第一歩は、ある意味で「ワガママになること」です。周りの目を気にせず、好き放題のことをやってみようとする決めることです。現在成功している人は、紆余曲折を経て、自分の大好きなことに出会っています。いろんな不安と戦いながらも、夢中でそれをとことんつきつめてやっているのです。自分の夢へのひたむきな思いが、あなたの中に眠る創造性、情熱、才能を解放することになります。そして、発見した自分の才能を洗練させ、リスクを冒しながら多くの人と分かち合う人生を生きるのです。その流れの中で、チャンス、新しい出会い、多くの人、ひいてはお金を引き寄せるようになります。

キャッシュポイント あなたの才能をお金に変える

私は、コンサルティングをするときに、それが会社であれ、個人であれ、その人特有の「キャッシュポイント」を探るようにしています。キャッシュポイントとは、それをやるだけで、経済的に豊かになってしまう「豊かさの源泉」のことです。どんな人にも、その人特有の才能があります。それが、お金にしやすいかどうかという差はありますが、誰にでも必ずあるものです。

成功する人は、人生のある時点でこのキャッシュポイントを見つけていることが分かります。

フォード・モーターの創設者、ヘンリー・フォードは、成功の秘訣を聞かれて、「自分はただ宇宙の無限の豊かさにつながっただけだ。だから、もし全財産を失っても、数年で取り返せるだろう」と答えています。自分の内奥に眠る資産を現金化する方法さえ見つけてしまえば、恐れるものは何もなくなります。このキャッシュポイントを、いかに探って掘り当てることが本書のメインテーマなのです。

「話すこと」がキャッシュポイントだと知って、現在はセミナーの講師で成功している人、物を作って喜ばれたのをきっかけに芸術家になった人がいます。自分の中にあるキャッシュポイントを見つけ、それをお金に変えることができたとき、この上ない幸福感を感じます。たいてい彼らは、「こんなことで、お金をもらっていいんですか?」と言います。

それで、いいんです! それをどんどん掘り進めることです。

すると、「人は喜んでくれる」「自分も最高に楽しい」「お金がざくざく入ってくる」という夢のような人生が実現できてしまうんです。

今までの体験から、どんな人にもキャッシュポイントはあると私は思います。今は、信じられないかも知れませんが、あなたの中にも、まだ気づいていない才能がいっぱいあるのです。その「眠れる資産」をいかにお金に変えるのかということをお金の力を抜いて、ぜひ一緒に考えてみてください。

私が、税理士だった父や金持ちたちに教わったことのひとつは、お金を見つける眼力を鍛えることでした。“金持ちには見えるお金”が、普通の人には見えません。そのお金をどうやって見るのかというコツをお伝えしたいと思います。

あなたらしい生き方で輝く!

先行き不透明の時代になって、ますます自己責任が求められる時代になりました。長年勤めた会社をリストラされて、一時的に混乱する人も出てくるでしょう。リストラを「自分らしい人生を生きるチャンス」として考えられるなら、自分のライフワークを見つけることも可能です。

自分とは誰なのかをはっきり理解し、自らの才能を磨いている人には、素晴らしい時代でもあります。今までの様々なしがらみがなくなっていくので、より自分らしさを発揮することができる時代になったのです。それは、自分中心に生きていく人生ともいえます。一見、不況だ、リストラだと暗いような時代の流れも、実は「幸せを後押ししてくれている」とは考えられないでしょうか。

勇気を持って、自分の人生を生きようとする人には、たくさんのご褒美が用意されています。その多くは、不安や恐れ、疑いの陰に隠れて、あなたを驚かせようと待っているのです。

私自身、暗く、苦しいところをたくさん通りましたが、そのたびに、自分の人生が豊かになっていくのを実際に体験してきました。あなたも、人生の神秘、すばらしさ、経済的な豊かさを心ゆくまで受け取ってください。

人生の宝探しの旅案内人として、この本から、幸せに豊かに生きるヒントが見つかることを願っています。

では、いざ出発。お楽しみあれ!

第1章 大好きなことをして成功する人

「大好きなことをやらなきゃ、幸せに成功なんてできないよ」

アメリカにいた二〇才の時、ユダヤ人の富豪に言われたこの言葉は、私の人生を大きく変えてしまいました。彼は、何気なく言ったのかも知れませんが、この言葉の持つインパクトは、はかり知れません。今までに私を含め、数千人の人生を大きく変え、これからも多くの人の人生を変えていくことでしょう。

人は、自分が考えるような人生を生きている

私が、ある大富豪から教わったことの中で、人生を大きく変えた言葉に、「人は、自分が考えるような人生を生きている」というものがあります。別の言い方をすれば、今のあなたの人生は、今まで考えてきたことの総決算であるともいえます。

普通の家庭に生まれ育ち、普通の教育を受け、普通の友人とつきあっていれば、普通の人のように考え、普通の人生を生きるでしょう。親戚や両親がサラリーマンの子供は、たいてい疑問を持たずに同じ道を歩みます。両親や親戚が成功している事業家の子供は、同じように事業家になります。両親や親戚が医者の子供は、医者になっていきます。それは、彼らにとって当然のことなのです。小さい頃から、「人生とはこんなものだ」という観念をそのまま生きているのです。

今、あなたの周りにいる人たちの人生はどうですか？ 彼らと同じような人生を生きたいければ、そのままでもいいでしょう。しかし、そうではないのなら、あなたが生きたい人生を明確にしなければなりません。

私は、普通の人々が、楽しい人生を生きられない一番大きな理由は、「楽しい人生を生きている人を知らない」ことだと考えています。普通の人々の周りには、普通の人しかいません。幸せで豊かに生きている人たちとは、人生のリズムが違うからです。幸せで豊かに生きている人の人生を知った上で、その人生を生きたいかどうかを選択すればいいのです。

大好きなことで成功する人の5つの幸せ

1 何でもできる自由

「大好きなことで成功している人」の人生の最大の喜びは、何をやってもいい自由です。朝起きたとき、「さあ、今日は何をやれば楽しいかな？」と考えます。同じ“T O D O”リストが、普通の人には、「やらなきゃいけないリスト」でも、幸せに成功している人にとっては、「やったら楽しいことリスト」なのです。

何カ月も海外旅行に出てもいいし、行かなくてもいい。ゴルフに行こうと、自分の会社に顔を出そうと自由です。人生でイヤイヤやらなきゃいけないことなんて、ほとんどありません。人生を生きるのに、その価値基準はただ一つ、それをやりたいかどうかだけなの

です。

2 経済的自由

「経済的自由」とは、お金から解放されている状態を意味します。いくらお金があっても、お金の不安にさいなまれている人は、自由とはいえません。

普通の人、経済的自由とは、たくさんの銀行預金や不動産などの資産だと思っていますが、私はそれプラス「精神的自由」も必要だと考えます。

幸せに成功している人たちの多くが、貧しかったり、普通の状態から、成功を手に入れています。ですから、もし、すべてを失うようなことがあっても、彼らにはまたゼロからやり直す自信があります。その自信のおかげで、お金を失う不安をあまり感じなくて済みます。一生食べていくお金があることと、もし万が一お金がなくなっても、すぐに稼ぐことができるという自信は、心の余裕を生みます。これこそが「経済的自由」なのです。

3 最高の友人関係

大好きなことで成功する人生の素晴らしい点の一つは、最高の友情を得ることができるという点です。成功してくると、自分の専門分野以外にも、経済的、社会的に成功している友人が自然とできます。それは、自由で幸せに成功する人はお互い引き合うからです。

彼らはクリエイティブで、楽しいことが好きで、与え好きでもあります。こういう人は、磁石のようにお互いに引き合うようです。年齢や性別、分野に関係なく、一緒に食事したり旅行したり、お互いの家を訪ね合ったりするのです。

自由でポジティブなつきあいは、人生でも最も楽しいものの一つです。自分とまったく畑違いの分野で成功している友人とは、世間話をしているだけでも、いろんな刺激を与え合うことができます。

4 人を助けることができる

いったん成功すると、以前には思ってもみなかった力を持つようになります。その一つが、人を助けてあげられることです。それも、単なる経済的な援助だけでなく、いろんなレベルで助けてあげられるようになります。しかるべき人を紹介してあげたり、チャンスを提供したり、的確なアドバイスを与えることができます。

彼らは、直接助けてくれることもありますが、当人に気づかれないように、こっそり助けてくれることも多いのです。それが、彼らの粋なやり方なのです。私も、そういうやり方で多くの成功者に助けてもらって、気づいたとき、何度感謝の涙を流したか分かりません。

5 心の平安と感謝に満ちた日々

大好きなことで成功した人は、感謝でいっぱいの毎日を送っています。というのも、自分の才能を開花させてくれた恩人たち、ファンの人たちに支えられて今日の自分があるのを知っているからです。ライフワークを自由にできるのも、そういう人たちがいるからこそです。

幸せに成功している人全員に共通して言えるのは、自分はラッキーだと思っていること

です。実際に、話を聞いているとウソのように奇跡的なことが起こり、何度もピンチを救われていたりします。そういう過去があるので、現在の成功は決して自分独りの力で成し遂げたなんてことを考えていません。ほんの些細なことにも感謝してくれる気持ちのいい人たちです。

おもしろいのは、人は誰かに心から感謝しながら、同時に意地悪になったり、イライラできないものです。感謝することだらけなので、彼らの心は平安に満ちているのです

第2章 大好きなことをしてお金持ちになる仕組み

「好きなことをやってお金持ちになる人はどれくらいいるんですか？ そんな人には会ったことがありません」とよく言われます。なるほど出会えないのも当然です。それは、好きなことをして成功している人は、普通の人生を送っている人とは接点が少ないからです。

スポーツクラブでも、新幹線でも、レストランでもあまり隣り合わせにはならないでしょう。通勤電車には乗るような生活をしていないでしょうし、もちろん普通の人が休みの時に旅行をするようなこともしません。

ですがこんな時代でも、自分の大好きなことをやってお金持ちになっている人はたくさんいます。

彼らはちょっとした町には必ず何人もいるものです。普段は質素な生活をしていて、テレビに出たり、新聞に出たりしないので、目立たないだけです。私のクライアントでも、お金がない間は、目立とうとして外車に乗ったり、派手な生活になりがちですが、本格的に成功し始めると、みんな質素になっていく傾向があるように思えます。

この章では、どのように「大好きなこと」をすれば、「お金持ち」になれるのか？ その仕組みについてお話しします。

大好きなことで成功するメカニズム

人は様々な領域で活動しています。私の観察では、主な領域は、「経験があること」「得意なこと」「お金になること」「好きなこと」「ライフワーク」の五つです。

普通の人には、これらの領域の一つか、せいぜい二つ三つが重なるところでしか活動していません。だから、なかなか幸せに成功することができないのです。よく見られるパターンをあげて具体的に考えてみましょう。

リアリスト（現実主義者）でビジネス志向の人

ビジネス志向の人は、どうやったら実際にお金を稼ぐことができるのかに意識を向けます。そこで、「経験があること」「得意なこと」「お金になること」の三つの領域のどこかで活動することが多いようです。

アーティスティック（芸術家肌）な理想主義の人

このタイプの人は、好きなことをしているので、比較的幸せな時間を送っていることが多いようです。しかし、現実面では、お金に苦労していたり、社会とのつながりがあまりないことが多いようです。自分らしさを重視するあまり、人と分かち合うことを考えないからです。

幸せに成功する人

幸せに成功する人は、この五つの領域が重なる真ん中の部分で仕事やビジネスをやっています。だから、彼らは、あっという間に成功するのです。

この真ん中の部分で活動するためには、五つの領域のバランスをとることが大切です。多くの人が、五つの領域の一部分に偏ってしまうなか、彼らは、すべての領域のバランスをとることを大切にします。そのためには、必要以上にお金を意識しすぎても、反対にお金を無視してもいけません。また、好きなことにこだわりすぎても、好きなことを軽視しすぎてもうまくいかないのです。

大好きなことをやると、お金持ちになれる5つの理由

好きなことをやると、なぜ成功しやすいのか五つのことをお話ししましょう。

1 エネルギッシュになれる

人は、自分の大好きなことをやると、エネルギッシュになれる。普段、おとなしい人でも、自分の大好きな映画の話をしたら、雄弁になったりするのを見たことがあるはずだ。

2 才能が発揮される

好きなことをやりだすと、信じられないような才能が発揮されてきます。それは、ワクワクしている間に、内に眠る才能が自然に目覚めてくるからです。才能が出てくると同時に、アイデアが無限にわき出すようになります。人に大好きなことを話していくうちに、おもしろいことを次々と思いつくのです。

3 楽しく、幸せになれる

好きなことをやっている人は、とっても幸せそうです。目の前にあることに集中しているため、今を生きられるようになります。過去や未来に意識があちこちへ飛ぶことなく、現在の楽しさを心ゆくまで味わえるのです。そうして、ワクワクと充実感と幸せな感じで、毎日の生活が満たされるようになります。

4 人が集まってくる

おもしろいもので、情熱というのは、人に伝染する力があるようです。好きなことをやっている過程で、いろんなことを人に話すでしょう。その過程で、人は、その人の情熱に共感し、興味を持つのです。気がつくと、いろんな人がやってきます。

5 お金が集まってくる

お待たせしました。大好きなことで成功しやすい五番目の理由が、これです。ワクワクして情熱的にあなたが毎日を生きていると、それを応援してくれる人が集まるようになります。あなたの売る商品やサービスを買いたいという人がやってくるのです。そして、その情熱は、口コミで広がっていきます。

第3章 成功する人たちだけが知っていること

幸せに成功している人は、社会の成り立ちや仕事、お金に関して体系立った考え方を持っています。この社会観とでもいうものが、彼らをお金持ちにしていると私は考えています。

一方、普通の人は、社会や仕事、人生について漠然としか考えていません。ですから、いわゆる常識的な生き方しか選択できず、結果的に普通の人生を送ることになるのです。

金持ちの子供は、小さい頃から社会について、お金についていろんなことを教わっています。彼らが大人になる頃までには、すでに他の多くの人が知らないことをマスターしているのです。社会の仕組みや、お金の流れの見方、人とのつきあい方、大好きなことをどう見つけていくのかということまで身につけます。

今からでも、遅くはありません。大好きなことで成功するためには、これからお話しするような知識を身につけることです。

お金持ちになる6つの方法

今まで、成功したいという多くの野心的な人たちの相談に乗ってきました。そこで彼らに最初にするのが、今からするお話です。現代の世の中で金持ちになるには、大きく分けて、六つしかありません。一番大切なことは、どのお金の得方をすると、あなたにとって気持ちがいいのかです。自分にぴったり合う方法でお金を得ないと、幸せに金持ちになることはできません。

1 人からお金を奪う

人をだます、脅すなどの方法でお金を奪う人がいます。人からお金を奪って平気でいられる人はあまり多くいません。人から奪ったお金は、手元に置いておくと気持ちが悪いのは当然でしょう。

社会を見渡すと、残念ながら人からお金を奪うことによって金持ちになる人がいるのも確かです。

2 お金をもらう

人によっては、遺産、慰謝料、贈りものとしてお金をもらう人がいます。他人からお金をもらったり、宝くじに当たるといっても、ここに入るでしょう。うまく受け取ることがで

きればいいのですが、たいていの人は、そのお金で人生が狂ってしまいます。

アメリカの投資家ウォーレン・バフェットは、親からもらう遺産のことを「金持ちの生活保護」といって、子供には、ほとんど財産を残すつもりはないようです。

もちろん、この方法が悪いわけではありません。しかし、気をつけないと、せっかくの贈り物も、人生のマイナスになることがあることを知っておくことです。

3 給料をもらう

お金を得る三つめの方法は、給料でもらうことです。これは、一定時間労働力を提供して、その報酬をもらうことです。

日本の会社でも、今まで以上に実力主義が導入されるでしょうから、給料をもらっていても、高額所得者になる人も出てくるかもしれません。しかし給与所得者でいるかぎり、金持ちになる速度は、次の「ビジネスで稼ぐ」より、はるかに遅くなってしまいます。

4 ビジネスで稼ぐ

ビジネスとは、価値のあるサービスを提供するか、物を販売することによって利益を得る活動を言います。ビジネスに携わる人は、たいていの場合、一時間いくらでお金をもらうわけではありません。何カ月、場合によっては何年かけて努力しても、まったくお金にならないということもあるのです。そこには何の安定も保証もない世界です。

しかし、従業員として給料をもらっている時と違い、やり方によっては、収入の上限はありません。

5 株、債券などのペーパー資産に投資をする

株や債券などの投資によって、収入を得る場合がこれに当たります。ご存じの通り、高度な知識と情報力を持っている専門家でも、損をすることが多い世界です。普通の人考えるほど、簡単に儲かるわけではありません。短期で勝負すればするほど、失敗する確率が高くなります。

6 不動産投資をする

この一〇年、日本で不動産投資によってお金を儲けた人はとても少ないはずですが、バブル時代に都心のマンション投資やリゾートの別荘を買った人は、ほとんど全員が大やけどを負っています。ロバート・キヨサキ氏が書いた『金持ち父さん 貧乏父さん』や投資の本には、不動産投資の成功例がたくさん出てきます。ですが日本ではバブルの時期ならともかく、事情があまりにも違うのでピンとこなかった人も多いでしょう。

社会の成り立ちを知る

金持ちの子供たちは、これからお話しすることを、小さい頃から自然に親や祖父母から学んでいるのです。社会がどのような仕組みで動いているのか、そして自分がどのように関わられるのかを教わります。

私も小さい頃から、税理士の父に社会の仕組みやビジネスの成り立ちなどを事細かに教

えてもらいました。小学校の頃には、世の中はどのように動いているのかということがはっきり分かっていたわけです。

学生時代には、自分のビジネスを立ち上げて、いろんな実験をしてみました。その後、一度の就職をすることもなく、複数の会社を経営するビジネスオーナーとなることができました。それも、次にお話するような知識や知恵のおかげです。

4つの生き方 ロバート・キヨサキモデル

ロバート・キヨサキ氏が書いた『金持ち父さん 貧乏父さん』は多くの読者に衝撃を与えました。お金について今まで考えてこなかったことを反省して、真剣に人生を考えた人も多かったでしょう。

彼の書いた『金持ち父さんのキャッシュフロー・クワドラント』という本の中に、この社会には四種類の人が出て、その人たちがどう生きているのかについての説明がありました。

私が「お金のIQ、お金のEQを高めるセミナー」で一番よく聞かれるのが、このことについてです。そして、ライフワークの相談に乗っているときも、この四種類の生き方については、よく聞かれます。そこで、ロバート・キヨサキモデルを私なりに解説しながら、ライフワークとの関係、お金についてお話ししましょう。

このモデルでは、人は、四種類の生き方があるといいます。それは、「従業員」「自営業」「ビジネスオーナー」「投資家」の四種類です。

私は、従業員の経験はありませんが、学生時代に講師のアルバイトをしたことがあります。また社会に出てからは、自営業、ビジネスオーナー、投資家のすべての立場をやってきました。そこで、それぞれの立場がどう違うのか、どのようにすれば違う立場になれるのかについて、よく知っているつもりです。

従業員

普通の人には、学校を卒業して、たいていどこかの会社に就職します。最初は、勤めている会社の中で成功を目指そうと考えて、左上に上っていきます。しかし、会社の出世梯子を登っていくうちに、このハシゴはおかしいぞと感じます。まず、上司を先に抜かすわけにはいきません。どれだけ仕事ができない人でも、いい大学を出ていれば、最初から登りやすいハシゴを上っています。

ハシゴをすばやく登るためには、やりたくないことをやる必要があったりもします。会社の方針や取引先の意向など、自分ではコントロールの利かないこともたくさんあります。毎日仕事や接待が遅くまであり、最愛の妻ともゆっくり時間を過ごせるのは、週末だけという状態です。子供とも、ゆっくり過ごす時間はありません。従業員の九〇%の人は、あまり好きじゃない業務をやっていきます。

もちろん、大好きなことをしているラッキーな人もいることでしょう。ですが、意に添わない転職や配置がえなど、一般的には会社の論理に振り回されることになります。ただ、それと引き替えに毎月給料をもらうことができます。従業員として仕事をしている限り、食いつぶされることはないでしょう。小さい頃、お金の不安を体験した人は、安定を人生

の最重要価値とします。そういうタイプの人は、従業員という立場を選ぶのです。

お金を得るという点では、サービス提供時とお金が支払われる期間が一番短いのが従業員です。仕事をした月末には給料をもらえるのが普通です。

自営業

たいていの自営業者は、この商売は当たりそうだといって、ビジネスをスタートさせます。自分で稼いだ分だけ収入は増えますが、今まで考えたこともなかった経費も増えます。また、電話番から経理から、営業まで何でもこなさなければ、自営業の世界では成功できません。

せっかく独立して自営業をやっても、九〇%は失敗してもとの従業員の人生に戻っていきます。たとえうまく成功できた人でも、よく考えて仕事をしないと、忙しいだけの人生になってしまいがちです。

自分が食べていけるようになると、次に社員を入れることを考えます。最初はなかなか優秀な人が来ませんから、自分の取り分を減らしながら社員を教育しなければいけないという状態が続きます。会社が成功していけばいくほど、このラットレースのカゴの回転は早くなります。もちろん、二四時間、頭の中は仕事のことでいっぱいです。会社の方向性、社員の人事、資金繰りなどです。

こういう状況にはまれば、とても次のビジネスオーナーになるどころではありません。もちろん、自営業のワナにはまらないための方法があります。それは、自営業の人が陥りやすいパターンをきっちりと知ることです。また、ビジネスオーナーに必要な特質を持つと、同じ自営業をやっているよりも効率よく成功することができます。

自営業の世界では、サービス提供時から対価が支払われるまで、数カ月かかるのが普通です。仕事を終えて、請求書を発行し、よくて次月末、下手をすると半年先にお金をもらえるのが自営業のお金の流れです。

ビジネスオーナー

ビジネスオーナーは、ビジネスのシステムを所有している人です。会社を経営していたり、レストランのオーナーであったり、ネットワークビジネスでグループを持っていたり、特許やベストセラーなどの著作権を所有する人です。日常的な仕事をやらなくても、収入が入ってくる人のことをいいます。

ビジネスオーナーになるためには、ビジネスの本質を理解する必要があります。後述するビジネスIQやビジネスEQに精通して、チーム作りができないと、ビジネスオーナーになることはできません。

ビジネスオーナーは、そのビジネスが成功してはじめてお金を得ることができます。従業員や自営業者が仕事をすれば、よほどのことがない限り、お金をもらうことができます。ビジネスオーナーは、いくら仕事をして、お金をもらえるかどうか保証の限りではありません。場合によっては、もっとお金を出さなくてはいけないこともあるのです。

投資家

彼らは、自分の所有するお金を投資することで収入を得ています。具体的には、会社に

投資をしていて、その株式の配当や売却益が収入になります。彼らもビジネスオーナーと同じく、日常的には仕事をやる必要がありません。彼らの仕事は、彼らのお金を有効に使ってくれる会社を探し出してきて、お金を任せることです。

投資家のお金のもらい方は、ビジネスオーナーと同じです。投資が成功しなければ、お金をもらうことはできません。下手をすれば、投資したお金をすべて失うことにもなりかねません。リターンは大きいかもしれませんが、当然大きなリスクもあるのです。

どの立場でも成功できる

ロバート・キヨサキ氏のモデルは、社会の構造を見事に説明していると思います。ただ、従業員がふりだして、投資家がゴールのような印象を与えてしまっています。本人には、そういう意図はなかったかもしれませんが、日本の読者にはそうとらえている人が多くいるようです。サラリーマンである自分のふがいなさを呪って、投資家には絶対になれないという絶望を感じるようなのです。そして最終的に、こういったことを考えるのをやめてしまう人が多いようです。

私は、必ずしもどの場所がベストだとは考えていません。たとえば私は、自分の会社の事務をしているときには「従業員」のようなものだし、講演やセミナーをしているときは「自営業」です。会社の経営状態の報告を受けるときは「ビジネスオーナー」となり、自分の投資している会社から利益を得たら「投資家」として活動しています。仕事のスタイルに様々な側面があるだけです。

どちらが楽だとか、儲かるという考え方ではなく、どれも同じように楽しんでいるつもりです。ひとつだけしかやってはいけないという法律もありません。しかし、多くの人は、自分で自分を制限しているのです。

第4章 あなたの才能をお金に変える6つのステップ

では、いよいよ休眠資産をお金に変えるステップの話に入りましょう。

休眠期間があまりにも長すぎ、どこに眠っているのかピンとこない人も多いでしょう。このステップは、自分の才能を「発見し、形にし、洗練させ、分かち合う」というプロセスです。一つずつワークをやりながら、自分の才能がどのあたりにあるのか、豊かさの源泉がどこにあるのかを調べてみてください。

多くの人は、あまりにも簡単に、そんな価値のある物が自分の中にあるとは思えないと断定しすぎています。地下に眠る金鉱を発掘するような気分で、楽しみがならあらゆる可能性を見てください。では、いよいよ行きますよ。

ステップ1 幸せの源泉を見つける

幸せの源泉という考え方

「幸せの源泉」という考え方は、シリーズ三冊目『ライフワークで豊かに生きる』で紹介しました。幸せの源泉とは、それをやっているだけで幸せになれる活動です。“あなたの才能をお金に変えるステップ”の最初が、この「幸せな源泉」を見つけるという作業です。

あなたは、どんな時に、幸せを感じますか？ 幸せの源泉の周りにあるのが、その人の才能です。ほかの人には難しくても、あなたには何の苦労もなくできてしまうことです。いくつかの質問に答えてみてください。

あなたの中に眠る才能を知る

大好きなことで成功するためには、自分の才能が何であるのかをはっきり知る必要があります。たとえば、物を作るのが得意で、何か作っていたら時間がたつのも忘れてしまうという人は、明らかに「物作り」の才能があります。新しい人と会って話をするのが好きで、時間があれば、パーティーや講演会に参加しているという人は、「コミュニケーション」でしょう。

おもしろいのは、友人の才能が何かはすぐ分かって、自分が持っている才能にはなかなか気がつきにくいということです。意識しなくてもできることは、自分にとってあまりにも当たり前になっているからかもしれません。

たとえば、モノを作る才能がある人は、アクセサリを作ったとしても、「自分がこんなに簡単に作れるんだから、あまりたいした才能じゃない」とか「こんなに簡単なんだから、他の人も同じように作れるはずだ」と感じます。誰かに「あなたは、アクセサリを作る才能がありますね」と言われて初めて、物作りの才能に気がついたりするのです。

好きなことで成功するためには、あなたの中に眠る才能に光を当てる必要があります。

ステップ2 豊かさの源泉を見つける

あなたのキャッシュポイントはどこ？

自分の才能をはっきり知ることができれば、好きなことで成功する道のりを半分まで進んで来たこととなります。残りの半分は、あなたの才能を具体的な形に表現した上で、人と分かち合うことです。

お金は、あなたが才能を人と分かち合った結果として得られます。どんなに素晴らしい才能を持っていても、それを人と分かち合わない限り、お金が得られることはありません。あなたの才能をベースに、それを現実の世界でお金に変えるポイントについてお話しします。

豊かさの源泉という考え方

先ほど、「幸せの源泉」という考え方を紹介しました。幸せの源泉は、あなたが幸せを感じる活動です。その活動をするだけで、あなたの心はワクワクし、生きているという実感

を味わうことができます。ところが、幸せの源泉は、お金とは何の関係もありません。そのため、幸せの源泉に関する活動をやるだけでは、お金を手にすることはできません。

こう言うと、理想的な世界に生きる人はがっかりします。しかし残念ながら、それが現実なのです。その証拠に、自分の幸せやワクワクと何の関係も無い活動をやっていても、金持ちになっている人はたくさんいます。

現実の世界でお金を手にするためには、幸せの源泉とは別に、「豊かさの源泉」を掘り当てる必要があります。幸せの源泉が、それをやるだけで幸せが溢れてくるものなのに対して、豊かさの源泉とは、それをやるだけで経済的に豊かになってしまうものです。

キャッシュポイントとは？

それでは、豊かさの源泉を掘り出すための具体的な方法についてお話ししましょう。

あなたは、どのような時にお金がやりとりされるのか、その要因を考えたことがありますか？ もし、あなたが仕事をしているなら、あなたがその仕事からお金を得ることができるのはなぜでしょうか？ 様々な理由をあげることができると思いますが、それをつきつめると、お金と何かを交換することだと思えます。それは、ある意味で「分かち合い」といえます。

私は、この「分かち合い」が起こるポイントのことを、「キャッシュポイント」と呼んでいます。物やサービスを提供する人と、それを受ける人が重なる点に、この「キャッシュポイント」があります。

キャッシュポイントは、五つの要素が重なったポイントのことです。それぞれの要素について説明しましょう。

得意なこと

これは、提供する人に必要な要素です。物やサービスを継続的に提供するためには、自分が長い時間やっても疲れないことをすることが大切です。最も良いのは、自分が得意なことをやることです。そうすれば、より楽に仕事をこなすことができます。

また、得意なことをやることで、同じようなサービスを提供する他の人よりも、有利に仕事を進めることができます。自分が得意なことなので、人よりもより早く、より品質の高いものを提供できる可能性が高いからです。

経験があること

これも、提供する人に必要な要素です。あなたがどんなに好きで、心からやりたいことであったとしても、その分野の経験を積むことは、大切な要素になります。なぜなら、実際に行動してみると、思わぬトラブルや、予想外のことが起こるからです。経験が無いと、ちょっとしたことが起こっても、あせったり慌てたりして、うまく仕事を進めることができません。

人が求めること

これは、物やサービスを受ける人の要素です。何を提供したとしても、それを欲しいと思う人がいなければ、あなたはお金を得ることができません。ですから、あなたが提供するものが、人の関心を引きつけるものである必要があります。そのためには、あなたが提供するものを欲しがめる人が、どのような人かを見きわめる必要があります。そして、その人たちに対して、あなたが提供するものを知らせるのです。

人が喜ぶこと

人が求めるという要素の上に、人が喜ぶことであれば、あなたとお客さんとの結びつきは、より強いものになるでしょう。様々なものが溢れるようになった現在、人が求めるものは少なくなっています。だからといって、人は何も買わないわけではありません。人がお金を払う大きな要素に、この「喜ぶ」という要素があるからです。

時代の流れ、世の中の関心が向かうもの

先ほどからお話ししてきたものの上に、時代の流れがマッチすると、あっという間にお金が集まりやすいのです。ですが、必ずしもこの項目がなくても、キャッシュポイントとしては機能します。自分のやっていることを時代の流れに合うように少し調整するだけで、あっという間に成功することもあるので、頭の中に入れておいてください。

仕事やビジネスで、お金が生み出される「キャッシュポイント」について見てきました。

成功しているビジネスは、それがどんな形態であっても、このキャッシュポイントを上手に作り出しています。仕事やビジネスと聞くと、難しく感じますが、その本質は、「分かち合い」なのです。

好きなことで成功するコツは、この「キャッシュポイント」を、あなたの特性や才能が溢れる「幸せの源泉」の周りに上手に作り上げることです。

ステップ3 成功するためのスキルをみがく

大好きなことが分かってきたら、それは、宝のありかがどのあたりかを知るようなものです。せっかく、宝のありかが分かって、掘り出し方が分からなければ、指をくわえて見ているだけになります。次のステップでは、宝の掘り出し方を学びます。これは、自己流でやって成功する人もいますが、一番簡単なのは、その方法を知っている人に教えてもらうことです。

宝の種類によっては、掘り出し方が異なります。同じ種類の宝を持っていて、掘り出し方をよく知っている人を探し、その人について学ぶのが一番手っ取り早い方法です。物を売るのが自分の才能だと気づいた人は、同じような才能を持つ人のもとで修行するといいいでしょう。その人をメンター（人生を導いてくれる師）として仰ぎ、その分野で成功するのに必要なスキルを教えてもらうのです。

日本でも、ほんの少し前までは、丁稚という制度があり、成功した商家には、住み込み

で商売のイロハを教えてもらったものです。先生が弟子にいろんなことを教えるというのは、古代から続く伝統のようなものです。近代にはいって学校制度ができてから、そういう個人的学びの良さが忘れられてしまっているのではないのでしょうか。私も多くの先生について、人生のあらゆることを事細かに教えてもらいましたから、そういった、先生との質疑応答の中にこそ学びの本質があると考えています。

ここでは、最低限必要なスキルだけをあげました。もちろん、このほかにもいくつかのスキルが必要となることでしょう。どのスキルが必要かは、あなたの選んだ分野によって違うでしょうから、それは自分で探してみてください。

大好きなことで成功するための7つのスキル

1 人間を見きわめるスキル

これは、多くの成功者に繰り返し言われたことです。事業をやるのでも、幸せに生きる上でも、一番大切なのが、人を見きわめる眼力です。その人がどういう人なのかを見きわめ切れなければ、後でとんでもないトラブルに巻き込まれたりもします。

人は、一種超能力的なものを持っていて、この人は信用できる、できないということを直感で判断できます。あの人はいさくさそうというのは、その人を見たら、たいてい感じるものです。そんな感覚を研ぎ澄ませていくことが、成功する上でとっても大切だといえるでしょう。

2 人脈を使いこなすスキル

成功する人は、人脈をフルに使いこなす術にたけています。たとえば、自分の次のプロジェクトに、ある分野に詳しい弁護士に相談する必要が出てきたとしましょう。

普通の人には、「弁護士って高そうだな、どうやって探せばいいんだろう」と考えて、そこでストップしてしまいます。成功する人は、その分野に詳しい弁護士を探すという目標がはっきりしていますので、誰が、そういう人を知っているかを考え、しかるべき友人のリストから一人の名前を見つけ、電話の受話器を取り上げるのです。その後、しばらく雑談をした後、弁護士を探していることを伝えて、そういう弁護士を知ってそんな人を紹介してもらいます。そうして、その友人の友人に電話をして、すぐその分野で有能な弁護士を紹介してもらおうのです。その間、たったの一〇分しかかかりません。どうです？ これが、人脈のパワーです。

3 自分と他人を動機づけるスキル

どの分野でも成功する人の特徴は、周りの人を自分の情熱で巻き込む力が強いことです。それは、意図的にやってもかならずしもうまくいくとは限りません。自分の大好きなことを熱く語っているうちに、周りの人が影響されて、いつのまにかそれを応援してしまうのです。

4 お金の流れを読み解くスキル

お金の流れを読み解くスキルは、成功する上で、とっても大切なスキルです。私は、こ

れを小さい頃から父に鍛えられました。たとえば、商店街に行くと、どの店が一番儲かっているかというクイズを出されたものでした。そして、この商売は、お客さんは一見たくさんいるけど、たいして儲かっていない。この店は、客は直接来ないけど、単価が高いから結構儲かっているんだ、というように解説してくれました。

私が、二〇代を会計事務所の仕事に専念していたのも、あらゆる商売のお金の流れを学びたかったからです。おかげで、どの商売には、どういうお金の流れがあるのかということに詳しくなりました。どうすれば、利益が出るのかということも、直感的に感じるようになったのです。というのも、うまくいく商売には、必ず、特有の「売り」があるものです。それをうまく伸ばしていけば、あっという間に成功するのです。

5 ビジョンを見て、戦略を立てるスキル

大好きなことで成功するためには、ビジョンを持つことがとっても大切です。どうしてもこうしたいという強い夢があって、それに向かっていくので、彼らは成功するのです。

どんな分野でも成功している人は、ビジョンを持っているのです。それは、個人的成功とはあまり関係ないことが多いのです。もちろん、ビジョンを見ただけでは、単なる夢見る人です。それを具体的な行動まで落とし込めるかが、成功者とそうでないかを分けます。

6 シンクロニシティを読み解くスキル

成功者の伝記を読んでいると、彼らの人生には「シンクロニティー」(不思議な偶然)がたくさん起こっています。私がインタビューしたなかでも、ヒッチハイクしたことが縁で一緒にビジネスをはじめ、上場会社にまで成長させた人がいました。また、飛行機で隣り合った人に投資のチャンスを聞き、財をなした人もいれば、レストランで隣になった人が最大の取引先になったなどたくさんあります。

彼らに共通するのは、いつも意識が鋭敏で、ほんの些細なチャンスも逃さないことです。たぶん、同じような偶然は普通の人の人生にも起こっているはずですが、意識が十分にシャープでないので、なかなかそういうチャンスにめぐり会えないのだと思います。

7 自分のハートを感じるスキル

幸せに成功している人は、とっても感情が豊かです。自分が何を感じ、ハートの声に耳を傾ける習慣があります。それは、普段から大好きなことをやって、自由に自分を表現しているからです。その自由さが成功を引き寄せているのです。

ステップ4 お金のIQ、お金のEQを高める

四番目のステップは、「お金のIQ、お金のEQを高める」です。大好きなことで成功するためには、お金の本質をしっかりと理解し、お金を使いこなすことが必要です。同時に、お金の振り回されたり、お金のために自分らしさを失ったりしないようにすることも大切になります。そのためにも、お金のIQ、お金のEQを高める必要があります。

詳しくは二冊目の本で紹介しましたので、ここでは復習もかねて、少し異なる視点から、

お金のIQ、お金のEQについて見ていきます。

お金のIQ

まず、「お金のIQ」です。多くの方が、お金のIQを高めるとは、ビジネスや投資の知識を身につけて、より少ない労力で（できれば何もせずに）たくさんのお金を持てるようになることだと考えています。

確かに、お金のIQが高いと結果的にそうすることもできますが、それがお金のIQの本質ではありません。お金に関する様々な知識の背後にある深い意味を理解することが大切なのです。

ここでは、大好きなことで成功するために「稼ぐ」「使う」「守る」「増やす」を、どのように考えればよいのかをお話ししましょう。

お金のIQ その1 稼ぐ

大好きなことで成功している人は、「稼ぐ」ことを「自分の好きなことを楽しみ、分かち合う」ことと同じ意味だと考えています。そのため、彼らが最も重視するのは、「自分らしさ」です。そして、自分の喜びや楽しみを周囲と分かち合います。

彼らの収入としてのお金は、周囲の人と喜びを分かち合った結果、お客さんからの感謝の表現として得られるものなのです。

お金のIQ その2 使う

大好きなことをやって成功している人は、単に「節約すること」が、お金の賢い使い方とは考えていません。

彼らにとって賢いお金の使い方とは、「自分らしさ」や「自分の幸せ」を基準にして、自分らしいことにお金を使い、自分らしくないことにはお金を使わないという姿勢なのです。大切なお金を自分の幸せと関係ないものには使わないため、結果的に無駄遣いをすることがありません。

常日頃から、自分らしいお金の使い方とは何かを考えていれば、浪費でも我慢でもない、バランスのとれたお金の使い方が身につきます。

お金のIQ その3 守る

私たちからお金を奪う相手は、意外に家族や友人、従業員やお客さんなど、私たちの身近な人であることが多いものです。

たとえば、夫婦が離婚で争うと、訴訟費用や多額の慰謝料が発生する可能性があります。また、お客さんから商品のクレームがあってもお金は出ていきます。

お金を守る最も良い方法は、あらゆる人間関係において問題を未然に防ぐことです。そのためには約束事を事前に明確にしておくとか、日常的に意見交換をすること等が大切になりますが、その本質はやはりコミュニケーションなのです。

コミュニケーションを大切にし、自分と周囲の人とのあいだにスムーズな人間関係があれば、あなたのお金は安全に守られることでしょう。

お金のIQ その4 増やす

お金を「増やす」と聞くと、投資で成功するための技術やテクニックを想像する人も多いと思います。しかし、幸せに成功した人は、普通の人知らない特別な技術やテクニックを使ってお金を増やしたわけではありません。

彼らは、自分が心から賛同できる活動を見つけ、その活動をお金の面からサポートします。そして長い目で見て、その活動が軌道に乗ることを応援しただけなのです。

幸せに成功した人は、自分と同じ夢やビジョンを持つ活動を応援したいという気持ちを大切にしています。その応援の方法が、たまたま投資という形になっているだけなのです。

お金のEQ

次に「お金のEQ」です。お金のEQは、お金についての感性面の知恵です。しかし、この知恵は、お金だけに当てはまるものではなく、人生全般に適用することができます。そうすれば、お金を含めた人生のあらゆる面で、豊かさを実感できるようになることでしょう。

大好きなことで成功する人が、「受け取る」「味わう」「信頼する」「分かち合う」を、どのようにとらえているのかをお話ししましょう。

お金のEQ その1 受け取る

受け取ることは、人生を豊かにするために最も大切なことです。幸せや豊かさを感じるためには、あなたがそう感じることを受け入れる必要があるからです。

幸せや豊かさを受け入れることができなければ、たとえお金がたくさんあっても、高い地位についていても、あなたは幸せにも豊かにもなれません。

お金のEQ その2 感謝して味わう

私たちが豊かさを実感できるのは、「今」という瞬間が楽しくて最高だと感じる時でしょう。そのための鍵となるのが「感謝して味わう」ということです。何かを心から味わっているとき、人は「今」という瞬間を100%楽しめるからです。

ところが、これもほとんどの人ができていません。多くの人にとって人生は競争です。

何かを獲得しても味わう暇など無く、すぐに次のレースに備えなければならないと考えってしまうのです。そうしないと、次の競争で負けてしまうかもしれないからです。

お金のEQ その3 信頼する

自分の人生を信頼することができれば、人生はどれだけ素晴らしいものになるでしょう。あなたの人生に開かれた可能性やチャンス、自分の才能などを信頼することができれば、たとえ今お金の流れが十分ではなくても、豊かな心を保つことができるでしょう。

大好きなことで成功した人は、自分の人生を信頼した人です。幸せで豊かになったから、人生を信頼できるようになったわけではありません。

そうなる前に、自分の人生の可能性を信じようと心に決めたのです。信頼するために、

根拠は必要ありません。

お金のEQ その4 分かち合う

大好きなことで成功した人は、人生は分かち合いだと考えています。自分の喜びを人と共有したり、才能を人に提供することを惜しみなく行ないます。自分だけで楽しむよりも、人とその楽しみを分かち合ったほうが、数十倍も楽しいことを知っているからです。

一度、分かち合う楽しさを味わってしまったら、もう止まりません。自分のためだけに何かをすることなど考えられなくなることでしょう。

ステップ5 ビジネスIQ、ビジネスEQを高める

会社に勤めるにしる、独立するにしる、成功するには、ビジネスの知識は不可欠と言えるでしょう。というのも、資本主義の世の中は、多くがビジネスベースで動いているからです。ビジネスセンスがなければ、芸術家としても、ボランティアとしても、本当に質の高い仕事はできません。

私が小さい頃、税理士で経営コンサルタントの父のところに顧問先の社長が相談に来ていました。そのやりとりを見せるために、よくその席に同席させてもらっていました。そのうち、私が先に対応するようになり、「おっちゃん、もうかっているの？」と聞いたり、「しっかりリエキでてる？」と言うこまっしゃくれた子どもになりました。実のところ顧問先の人からは、「先生より、坊ちゃんの方が怖い……」と言われたほどです。

ですから私のコンサルタントとしての仕事は、ほんの十数年ほどですが、経営者を見るという点では、もう三〇年近いキャリアがあると思っています。この三〇年近くの間、幾多の栄枯盛衰を見てきました。どういうタイプが成功して、どういうタイプの社長が最終的には没落していくのかをごく身近に見たわけです。仕事のスタイル、しゃべり方、人との接し方など、たくさんの例を見ました。すごく勢いのある社長が、ある時を境に下り坂を転げるように落ち目になったりするものです。その多くの社長たちの顔を思い出しているうちに「ビジネスIQ」というアイデアが浮かびました。

ビジネスIQ

「ビジネスIQ」とは、ビジネスに関する知性を言います。この知性が高くなければ、ビジネスで成功することは難しいでしょう。成功しようと思ったら、このビジネスIQをとことん高めることです。ただ、ビジネスIQを高めたからといって、幸せに成功するとは限りません。幸せに成功するには、後でお話する「ビジネスEQ」の部分でバランスをとることが必要です。

ビジネスIQ その1 稼ぐ

「稼ぐ」はビジネスIQでも最初です。何といたっても売り上げを上げなければ、それはビ

ビジネスとはいえません。当たり前のことですが、ビジネスの素人は、このことを知らないのです。

独立希望者の相談に乗ると、ビジネスプランやマーケティングなどの企画書はカラーできれいなものを持ってきたりします。しかし、実際に売り上げはどうやって立てるんですか？ と聞くと、それを教えてもらいに来たというのです。私は、あまりにびっくりして言葉が出ませんでした。売り上げを上げるアイデアがなければ、独立するなんていうことはあきらめた方がいいのです。

ビジネスIQ その2 使う

仕入れなどの必要経費を除くと、本質的には、ビジネスでのお金の使い方は「消費」と「投資」の二種類になります。手持ちのお金をいかに、将来の売り上げにつなげられるのかが勝負です。多くの経営者は、儲かりだすとこの判断が甘くなります。バーで飲食費に使ったり、業界団体の会合に出たり、取引先とゴルフに行ったりしているうちに本業が何か忘れてしまうのです。自分では、そういったことにかかるお金は投資だと都合良く考えてしまうものです。

手持ちの資金をどう生かすのか、これは会社の大小にかかわらず、経営の永遠のテーマでしょう

ビジネスIQ その3 守る

ビジネスIQ「守る」は、一〇種類の守りを意味します。ここでは、簡単に触れておきます。

取引先、消費者、社外勢力からの守りが十分でなければ、ビジネスの成功は難しいでしょう。今後はアメリカのように、従業員から訴えられるケースも増えてくるでしょう。

時代の流れからの守りというのも大切です。時代が、急激に変化しているからです。今までのやり方でビジネスをやっていると、瞬間的に市場が消滅しまう時代です。

今からの時代は、自分のビジネスが一瞬にして消滅する可能性をいち早くキャッチするために、たえずアンテナを張っておくことです。

ビジネスIQ その4 増やす

ビジネスIQの中でも、とくに大切なのが、この「増やす」という項目です。多くの起業家は、この項目を「会社を大きくすることだ」と考えがちです。しかし、ここで言う「増やす」とは、「売り上げや利益」を増やすということです。

普通売り上げが増えてくると、会社の規模が大きくなります。それは、社員数だったり、オフィスの面積だったり、コストなどが売り上げにつれて大きくなりがちです。それでは、リスクも同じように大きくなってしまいます。会社の人員やオフィスの規模を大きくせずに、いかに売り上げや利益を増やすのかを考えることです。

マーケティングの天才ジェイ・エイブラハムによれば、売り上げを増やすには、三つの方法しかありません。物を売っていても、サービスを提供していてもまったく同じようにこの公式は当てはまります。

お客の「数」を増やす
お客の「一回あたりの買い物金額」を増やす
お客の「買う頻度」を増やす

以上のことを、お客さんにプレッシャーを与えず、利益を損なうことなくできれば、自然と売り上げは上がります。この三つのポイントに絞って、知恵を出すのです。必ずしもお金をかける必要はありません。

ビジネスEQ

ビジネスEQについて思いつくようになったのは、一〇年以上前に、ある天才的セールスマンと出会ったときでした。

その人は、紹介でしかお客さんに会わないと言うのです。それも、自分からオフィスを出て行くことはめったにありません。お客さんは、みなその人を訪ねていくというのです。会おうとすると、数カ月待ち！ というすごい人でした。その人に会いたいがために、待っているお客さんがいるなんて、すごいことだと思いました。それまで、セールスマンというと、大きいカバンを持って走り回っているイメージがあったからです。

ビジネスEQ その1 受け取る

ビジネスEQの最初は、お客さんがあなたに喜んでお金を払ってくれるという事実をしっかりと「受け取る」ことです。同じようなサービスを提供している数多くの対象の中から、“あなたが選ばれた”のです。それだけ、信頼されているという事実をどれだけ重く受け止められるかです。この事実をしっかりと受け止められることはとても大切です。

多くの企業（特に大企業）は、売り上げなんか立って当然ぐらいに考えています。そのあたりがいい加減になっていると、その企業は成長より、衰退に向かっている可能性が高いと言えます。逆に、お客さんがお金を払ってくれたことを社員全員がしっかりと受けとめている企業は、成功していく企業です。

ビジネスEQ その2 感謝して、味わう

お客さんが、あなたを選んだことを受け止めるのが、最初のステップとすれば、その事実に対して、心から感謝できるのが、第二のステップです。

お客さんが払ってくれるお金で、会社の家賃、光熱費、給料などいろんな経費を払えるのです。お客さんのおかげで、あなたの食費、住居や服、子供の養育費に使うお金がまかなわれているわけです。それにたいして、どれだけ心から感謝できるかが鍵になります。

昔の商売人は、このあたりのことをとても大事にしていました。お客さんを神様のよう
に扱うというのは、それだけお客さんが大事な存在だから感謝しなさい、ということなのです。私は、「感謝」の要素にそれを「味わう」こともプラスしました。お客さんから、いただいた信頼とお金に対して感謝して、それを心から味わうことです。それができなければ、心から感謝していることにはならないからです。

ビジネスEQ その3 信頼する

ビジネスEQの三番目は「信頼」です。この信頼にはいろんな種類の信頼があります。ビジネスをやる上で、信頼はとっても大切なキーワードです。信頼無くしてビジネスはありえないというほどです。約束通り、商品を納期に間に合わせて届けるといったことに始まり、売上金を期日までに支払うということもあります。それらは、すべて契約ということで決められてはいますが、すべて信頼に基づいているのです。

ビジネスEQ その4 分かち合う

ビジネスEQの四番目は、「分かち合う」ということです。この分かち合いには二種類のことがあります。

一つめは、ビジネスとしての分かち合いです。自分のビジネスをいかにきれいに分かち合えるかが成功の鍵を握ります。あなたが、ラーメン屋をやっているのであれば、いかにラーメンのおいしさを多くの人に分かってもらい、食べ続けてもらうかで、お店の成功が決まります。会計事務所を経営しているなら、あなたの税金の知識をいかにお客さんとうまく分かち合えるかで、成功するかどうかが決まってきます。

もう一つの分かち合いは、利益を分かち合うということです。あなたのところに入ってきたお金は、あなたに信託されたようなものです。そのお金を使って、あなたは誰かを幸せにすることも不幸にすることもできます。入ってきたお金の一部をいかにきれいに社会に還元するのかは、これからのビジネスにとって大切なテーマになるでしょう。

ステップ6 ビジネスシステムをつくる

六番目のステップは、「ビジネスの仕組み作り」についてのお話です。現実の世界で豊かさを受け取るためには、実際にビジネスをスタートさせて、あなたの「豊かさの源泉」を人と分かち合い、その対価を受け取る必要があります。

ビジネスシステムをつくる5つのポイント

1 何のサービスを提供するのかを定める

最初に、あなたがお客さんに提供する「サービス」の本質をつかむ必要があります。あなたが、どのようなビジネスを行なうとしても、お客さんに何らかの「サービス」を提供していることとなります。たとえば、あなたのビジネスが、パンを焼いて提供することだとしても、お客さんに提供している価値の本質は、焼きたてのパンの「おいしさ」という感動だったりするからです。

私は、今ある多くの仕事やビジネスは、サービス業にシフトしていくと考えています。仕事やビジネスは、つきつめて考えると、人と人との関わりです。そこでは、単に物が受け渡されるのではなく、「あなたに感動を感じてほしい」とか「あなたに最高の気分を味わってほしい」などの、様々な想いも一緒に受け渡されているのです。人は、その想いを感

じ味わった結果、お金を払います。物が溢れるようになった今の時代では、ますます、この想いの部分が重要になってくることは、間違いないでしょう。

2 あなたのUSP（ユニークな点）を明確にする

あなたが提供するサービスの本質をつかんだら、次に、あなたのユニークな点をはっきりさせる必要があります。USPとは、【Unique Selling Proposition】といって、「あなたならではの売り」という意味のマーケティング専門用語です。

あなたと似たようなサービスを提供する人は、他にもたくさんいるでしょう。そのような人が一〇〇人並んだとしたら、お客さんがあなたを選ぶ確率は一〇〇分の一になってしまいます。あなたは、電話帳に並んでいる業者名の一つになってしまうわけです。

あなたのユニークな点（独自性）がはっきりしていて、一〇〇人の中で、とびきり一人だけ目立つ存在になったらどうでしょう？ 多くの見込み客が、あなたに集中するはずで

3 誰をターゲットにサービスを提供するのか

ここまで、提供するサービスの内容について考えてきましたが、次は、そのサービスを誰に提供するかを考えます。あなたが提供するサービスの本質が明らかになれば、それを欲しいと思うのがどんな人なのか、かなり特定されてくるはずで

です。その中から、あなたのビジネスがターゲットとするお客さんを選ぶのです。たとえば、若い女性とは何でも気軽に話せるけど、中高年の男性とは何を話していいのかさっぱりわからないという人がいたとします。そんな人は、ビジネスの対象を選ぶときに、まず若い女性をターゲットにした方が成功しやすいでしょう。対象とするお客さんが、どのようなことを考えていて、何に反応するのが手に取るようにわかるから

4 「お客」と「お金」がどんどん流れるシステム

四番目は、いよいよ、あなたとお客さんをつなぐ仕組みを作っていく段階です。具体的には、特定したお客さんに、どのようにアプローチするのか、どのようにあなたのサービスについて伝えるのか、どのように行動を促すのかなどを、一つひとつ決めていくのです。

あなたが提供するサービス内容や、対象とするお客さんによって、この仕組みの中身は異なってきます。あなたが提供するサービスにあった仕組みや、あなたが対象とするお客さんが心地よく感じる仕組みを作り上げることが大切だからです。そのため、あなたが提供するサービスの本質をもとに、マーケティング施策を一つひとつ具体化していくことが必要

5 自動操縦ビジネスシステム

最後に、あなたとお客さんをつなぐ仕組みを、あなた以外の人でも維持できるような仕組み作りをします。

「社長のあなただから、私は買うんだよ」と言われて、喜んでいるようでは、優秀な経営者とはいえないのです

多くのビジネスが、社長がいないと回らない仕組みになっています。そのため、社長は、

常に会社に来て社員に指示したり、自ら営業の最前線に立って行動する必要があるのです。

こういう会社をよく見ていると、おもしろいことに、社長自身が自分が必要とされる状態を求めている場合が多いのです。こういうタイプの社長は、社員に「社長がいないと、どうにもなりません」と言われると、まんざらでもない様子なのです。むしろ反対に、「社長は、もう会社に来なくてもいいですよ」と言われることの方がショックでしょう。

ビジネスオーナーになるためには、社員の成長を心から応援し、ある時点で信頼して任せなければなりません。ビジネスの仕組みを自動操縦できるようにするためには、社長自身の存在意義や、社員との競争といった感情面の課題を解いていく必要があるのです。

第5章「普通の人生」から「お金持ちの人生」への移行期をどう乗り切るか

「さあ、大好きなこと（ライフワークらしきもの）が見つかった」と思ったら、後先を考えずに、いきなり勤めている会社を辞める人がいます。また、せっかく自分の幸せの源泉を見つけたのに、それを形にする前に挫折してしまう人もいます。

いずれにしろ、ライフワークへの移行に失敗しているのです。どのようにすれば、大好きなことを中心にして人生を送ることができるのかを今から説明していきます。

「普通の人生」から「お金持ちの人生」への4つのステップ

普通の人生からライフワーク中心に生きていく人生に移行するには、これからお話する四つのステップがあり、それぞれの時期で気をつけることが違います。

1 大好きなことを絞り込む時期

この時期は、自分の大好きなことを見つけ、それを具体的に絞り込んでいく時期です。親が適切な方法で、子供の成長を全面的に応援できたら、一五歳ぐらいまでに、この時期は終わるでしょう。残念ながら、普通の家庭に育った私たちは、三〇歳を過ぎてから自分探しの旅に出るのです。

自分には時間がないと慌てて、この時期をすっ飛ばさないことが大事です。ありがちなのは、本当は好きでもない仕事に飛びついてしまうことです。そして、数年を遠回りしてしまいます。なぜそのようになるかという、「待つべき時に待てない」からです。自分のハートを感じながら、じっくり時を待つ余裕が大事です。すぐにじっくりくる仕事が見つからないからといって、慌ててはいけません。

2 成功に必要なスキルを身につける修行期

大好きなことが見つかったら、それをやっていくために必要なスキルを見きわめることです。たとえば、パン屋をやろうと決めた人は、パンを焼いているだけでいいわけではありません。実際にパン屋をやるためには、そのほかにたくさんやる必要があります。

材料をどこから仕入れるのかといった点や、お店の立地、店の内装なども決めなければ

なりません。いくらおいしいパンを焼いたからといって、すぐに成功するとは限りません。お店の立地やパンの値段、品揃えなどいろんな要素がマッチして、はじめて成功するので

3 自分らしさを洗練させ、独立する時期

修行しているうちに、自分らしさが分かってくるでしょう。今勤めているお店のやり方とは違った、自分のやり方を試してみたいくなるものです。

「このあたりをこうすれば、もっとすごいものができる！」と興奮して人に話すようになってくるはず。今のお店でのやり方のすばらしさも認めた上で、オリジナリティーが出てくれば、もう独立する時期が来たといえるでしょう。

独立する前後には、やるべきことが山とあります。これをうまくやりきれるかどうかが大切です。というのも、独立して成功するかどうかは、その段取りがほぼ一〇〇%鍵を握っているからです。

簡単に見ても、ビジネスを成功させるためには、四つの側面があります。

商品、あるいはサービスをつくる（仕入れる）
パッケージ化して、プレゼンテーションして、売る
アフターフォロー
経営状態の管理

この四つに卓越していなければ、成功はおぼつかないでしょう。独立を夢見る人は、最初の行為しか眼中にないのです。だから、彼らは、売り上げが立てられずに失敗してしまうのです。たとえ売ることまで成功できても、そこからのマーケティングができなかったり、経営管理が下手で、途中で空中分解する企業は後を絶ちません。

もちろん、独立をしなくても、十分ライフワークを生きられます。自分らしさが生かせるのなら、わざわざ大変な思いをする必要はありません。というのも、独立したらかえってライフワークから遠ざかってしまうということもありえるからです。

4 分かち合い、成長する時期

自分らしさが確立できたら、誰かの元で働くにしろ、独立して自分でやるにしろ、分かち合いに意識を向ける時期です。この時期は、自分の才能をくみ上げ続けることに意識を集中することです。すると、驚くようないろんな才能が自分の中に眠っていたことに気づくでしょう。才能は、分かち合わないことには、その存在にも気づけないものです。

自分が楽しいと感じるもの、ワクワクすることをやって、周りとは分かち合ってみることです。その分かち合いの行為が、あなたのファンを増やし、成功に結びつくのです。

大好きなことの中に潜む二〇%の「面倒くさくてイヤなこと」

大好きなことやワクワクすることをやっていれば、二四時間ずっとハッピーになれると誤解している人がいます。しかし、現実はそうではありません。

嫌いなことをやって人生を生きていると、ライフワークさえやれば、バラ色の人生になるだろうと幻想を抱いてしまいがちです。やっていることがどれだけ楽しくても、そこには、必ずといっていいほど、イヤなことや面倒くさいことが混じっているものです。

たとえば、パンを焼くのが大好きだけど、後片けがイヤだという人がいるとします。普通の人には、これをライフワークでないサインだと取り間違ってしまうのです。面倒くさくなったり、イヤなことが出てくると「ああ、これもやっぱりライフワークじゃないんだな。パン屋がライフワークなら、こんなにイヤな感じはしないだろうから」と考えてしまうわけです。

第6章 成功する人に必ずやってくる5つの試練

大好きなことをやっていれば、簡単に成功できるかといえば、そうでもありません。本章では、大好きなことをやって成功していく人を待ち受ける5つの試練の話をしていきましょう。たいていは、突然やってくるので、とてもショックを受け、今進んでいる方向が間違っているんじゃないかと考えてしまいます。

残念ながら、これらの試練は避けて通ることができないようです。でもあまり心配しすぎないことです。避けられないものなら、そのために準備しておけばよいのです。

第1の試練 身近な人から逆風が吹く

何か新しいことを始めようとする、たいてい、身近な人が反対するものです。それは、パートナーだったり、両親、兄弟姉妹、子供、親友だったりします。彼らは、心配という言葉を使ってあなたのやろうとすることにやんわりと反対してきます。というのも、誰もが自分の身近な人には変わってほしくないと感じるからです。それがいい変化であるか、悪い変化であるかは関係ないのです。

特に、自分の大好きなことをやって生きようと思うんだ！なんて言おうものなら、反対の嵐が吹き荒れるのは間違いないでしょう。ですから、自分の心が定まるまでは、誰にも言わずにぐっとエネルギーを貯めておくことをおすすめします。そして、誰が反対しようと絶対やってやるというぐらいのパワーが蓄積するまでためを効かせるのです。

第2の試練 言われもない批判や中傷、嫉妬を受ける

目立って成功してくると、必ずあなたを批判したり中傷する人がでてきます。それは、防ぎようのないことで、あなたのやっていることが、確実に成長していることを示すバロメーターのようなものです。

自分の好きなことを善意でやっているだけなのに、そんな批判にさらされると、意欲がくじかれそうになるでしょう。ですが、そこは考えようです。

世の中には、「プラスの面から助けてくれる人」と、「マイナスの面から助けてくれる人」

の二種類の恩人がいるのです。批判してくる人は、その後者の方です。マイナスのことをあえて言っているのは、あなたがそんなマイナスのエネルギーも乗り越えるほど、それをやりたいかどうか、試してくれていると考えるのです。

第3の試練 忙しくなって時間の余裕がなくなる

自分のビジネスが成長しているときには、社内でもいろんな問題が起こります。すると、いきおい社内の人間と飲みに行ったり、相談に乗ったりしているうちに、週の半分がつぶれたりもするのです。よほど、完成されたシステムを作って自分の時間を最優先しなければ、あっという間に、時間などなくなってしまいます。これは、成功していなかった時代には、考えられなかったことです。つい一昔前には、暇でしょうがないという日もあったかもしれませんが、いったん成功してしまえば違う人生になってしまいます。

第4の試練 心の平安を失うこと

成功してくると、今まではする必要のなかった心配をするようになります。たとえば、お金の心配がそのひとつです。今までは、お金がないのが問題でした。収入が以前の一〇倍を超えると、違った心配が出てきます。それは、税金の問題であったり、他人があなたのお金をねらってきたりするのがその一例です。また、有名になってくると、子供が誘拐されるのではないかと恐れたり、家に泥棒が入るのではないかと心配したりもします。

とにかくお金がない頃には、考えもしなかった心配が次から次へと出てきます。高額納税者になってしまうと、セールスの電話もたくさんかかってくるようになります。いちいち対応しては、とても身が持ちません。

成功すればするほど、心配することも増えるという実情は、成功した人にしか見えないものです。

第5の試練 内なる恐れ、自分自身への疑いがでる

これは、幸せに成功していく過程では、必ず通らなければいけない関門のようなものです。

安定を捨てて、大好きなことをやり始めたのに、自信が持てなくなるような事件に遭遇します。それは、売り上げが下がることだったり、お客さんからのクレームだったりします。そういう時には、「こんな自分が、成功できるのだろうか」という疑いがでたりするものです。そういう不安や疑い、恐れはもともと自分の内面に潜んでいたものです。内からわき上がってくるそういった感情をうまく処理できなければ、あなたの成功への旅は、ここで終わってしまいます。組織に属していたときには、考えなくてよかったことを独立自営の世界では、すべて考えなければならなくなります。

第7章 大好きなことでお金持ちになる人が持つ9つのメンタリティー

メンタリティー 1 自分らしく生きる

最初は、とにかく自分らしく生きることです。多くの人は、ビジネスをやりはじめるとき、成功と引き替えに、自分を押し殺そうとするのが普通です。ビジネスで成功しやすいように、自分の性格をよりポジティブにしたり、作り笑いを練習したりするわけです。そうやって、自分以外の何者かになるうとして、足元をすくわれてしまうんです。

自分らしく生きようとする、一時的な摩擦を引き起こします。しかし、時間がたつと、風はいつのまにか逆風から追い風になり、あなたのファンの人たちが周りを固めてくれるようになります。自分がかっちり確立されていると、その人や会社は求心力を持ちます。それに惹かれて、多くのファンが集まってくるのです。

現代では、誰もが自分らしく生きたいと思いながら、なかなかそれを通すことができません。ですから、自分というものはっきり持ち、自信を持って生きている人には、惹かれてしまうのです。

メンタリティー 2 パートナーと共に進む

私が出会ってきた幸せな金持ちの多くが、素晴らしい夫婦関係を持っていました。彼らには、若い頃から、お互いをサポートしあってきた長い歴史があるのです。ベンチャービジネスで成功しても、夫婦関係がぐちゃぐちゃなところは、あっという間に倒産してしまいます。夫婦間に信頼と愛情がないと、お金がよけいにかかってしまいます。愛人がいればその分出費がかかりますし、家で食事をしないと外食費もかかります。家庭のトラブルで悩む時間とエネルギーが浪費される分、会社に注ぐエネルギーが少なくなります。

ヘンリー・フォードもエジソンも、奥さんに何でも相談したといいます。フォードは、特に毎日奥さんに会社で何があったのかを逐一説明したそうです。インタビュー記事を見ると、現代の経営者でも成功している社長には、奥さんが一番の理解者だと言う人は少なくありません。

メンタリティー 3 プラスとマイナスのバランスをとる

ビジネスの現場は、どうしてもプラス思考に偏りがちです。マイナスを否定してプラスに行こうとしてしまうのが普通です。しかし、プラス思考で突っ走る組織は、たいてい拡大しすぎて破綻します。

マイナスの事柄に直面するのは難しいものです。人はネガティブなものから目をそらしたくなるのが普通です。けれどもビジネス、そして人生には必ず「プラス」と「マイナス」が存在するので

そういうマイナスは、たとえば、会社のスタッフのマイナス思考や病気、お客さんの

レームなどにでてきます。

優秀な経営者は、それを統合されていないマイナスのサインだととらえ、すぐにそれに対処します。無能な経営者は、「おまえらは気合いが足りないんだから、風邪引くんだ、俺なんか、風邪など引いたことがない」とか言って、プラス思考を社員に押しついたりするものです。

自分の目に何かマイナスに映った時には、自分がプラスにずれていないか確認するチャンスなのです。

メンタリティー 4 人生で何がもっとも大切なのかを見きわめる

多く人は、自分の人生を生きる指針を持ち合わせていません。だから、一般的に評価の高い、お金、成功、社会的地位、美しさ、たくましさなどを求めるのです。

しかし、人生で幸せに成功するためには、自分にとって、何が大切なのかを考えることが先決です。いくら、社会的に認められても、お金が手に入っても、それが自分の求めているものと違うのならば、幸せになることはできないからです。自分にとって、何がもっとも大切なのかを見きわめることができなければ、代替品を求めてさまよい歩く人生になってしまいます。

メンタリティー 5 感情を自由に表現して生きる

感情には、人生の素晴らしい情熱がたくさん詰まっています。その情熱が、ビジネス成功や人生を幸せに生きる燃料なのですが、ほとんどの人は、生活のじゃまのように扱っています。

しかし、悲しみや怒りなどのネガティブな感情を感じないようにして、ポジティブなものだけを感じようとしても、嘘くさくなってしまいます。自由に生きるためには、ポジティブな感情もネガティブな感情も同じように、感じつくし、表現することです。すると、人生で忘れていた情熱がよみがえってきます。

メンタリティー 6 リスクを冒す

私は、クリエイティブに成功している人に会うと、必ず聞いていることがあります。

その質問の一つが、「あなたが成功できた要因は何だったと思いますか？」というものです。いろんな答えが返ってきますが、その多くが、「リスクを冒すことだ」という答えでした。

どんなに今は成功している人でも、最初から成功しているわけではありません。今や有名な人でも、無名な時代はあったのです。無名時代に彼らがやったことは、たえずリスクを冒したことです。断られても断られても、原稿を書き続けたり、人が無謀だと言うことに挑戦してきているのです。その何十回目かの挑戦で、幸運の女神がほほえむのです。

メンタリティー 7 失敗を人生最大の先生にする

どうして、失敗が恐くなるのか？ これは私たちの教育システムに問題があると思います。

娘と公園に行っていていつも気になることは、お母さん方が、「危ない。それはダメよ。いけないって言うてるでしょ！」という絶叫ともいえる言葉を発することです。この子たちは、三歳になるまでに、何度の「危ない！ いけません」という言葉を聞かされるのでしょうか？

日本人は特に、失敗に対して過剰な恐れを抱いていると思います。これではできることもできなくなってしまいます。自転車に乗るのに、一度も転ばないで乗ろうと思うようなものです。最終的に乗れば、どれだけ転んでもいいというように思考回路が切り替わらなければ、挑戦する気も起こらなくなってしまうでしょう。

メンタリティー 8 成功しようと考えない

「これは意外なことを言うなあ」と思う人も多いかもしれませんが、大切です。私が、二〇才の頃、富豪のメンターに「成功のコツを教えてください」と言ったところ、「成功するなんてことを忘れなさい」と言われました。

最初は、なんのことやらさっぱり分かりませんでした。成功のことを忘れてどうして成功できるのだろう？ と思いましたが、今ではよく分かります。成功したいと考える若者の多くは外面的なことしか見ていません。それは、お金だったり、会社の規模だったり、社会的な地位や名声だったりでしょう。そういうものは、成功のシンボルであって、成功そのものではありません。

メンタリティー 9 夢を見る

最後に、夢見ることの大切さをお話ししましょう。人間には、夢を見るという素晴らしい才能があります。昔から、人間は夢を見てきました。私たちの身の回りにあるものすべてが、誰かが夢見たものだと言っていいでしょう。

車やあらゆる電化製品、パソコンや携帯電話など、三〇年前には考えられなかったものです。当時の夢を見る人が、考え、それを形にしていっただのです。そういう意味では、現代の生活にあふれているものはすべて誰かがある時点で夢見たものだといえるでしょう。そして、その話をしたときには、たいてい周りの人にバカにされたことだと思います。

ディズニーワールドが完成したとき、ウォルト・ディズニーはすでに亡くなっていました。ある記者がお兄さんに、「亡くなった弟さんは、これを見たらどのように感じるでしょうか？」と尋ねました。すると、彼はこう答えたのです。

「失礼ながら、彼は、私たちが実物を見るよりずっと前に、いちばん最初に見ているんですよ。頭の中でね」

彼が見た夢は、今でも世界中の大人や子どもたちを心から楽しませているのです。
あなたの夢は何ですか？

著者 本田 健(Ken Honda)

経営コンサルティング会社、会計事務所、ベンチャーキャピタル会社など、複数の会社を経営するお金の専門家。独自の経営アドバイスで、今までに多くのベンチャービジネスの成功者を育ててきた。世界中の金持ちとの付き合いの中で得た「お金の哲学」を体系的にまとめ、普通のひとたちを数年で「幸せな金持ち」にしてきた実績がある。

娘の誕生をきっかけに、仕事の一線を退き、以来育児を中心としたセミリタイヤ生活を送っている。現在は、育児のかたわら、大好きなテーマである、お金に関する講演、カウンセリング、セミナーなどを行っている。自身のお金の哲学を「お金の通信コース」「ライフワークを生きるコース」として一般向けにまとめ、好評を得ている。

【著書】「幸せな小金持ちへの8つのステップ」(ゴマブックス)

「お金のIQ・お金のEQ」(ゴマブックス)

「ライフワークで豊かに生きる」(ゴマブックス)

「大好きなことでお金持ちになる」(フォレスト出版)ほか

【ホームページ】下記URLで「幸せな小金持ち」に関する様々な情報を公開している。

<http://www.aiueoffice.com/>

参考文献

- ・Finding your perfect work Paul Sarah Edwards Tarcher Putman 1996
- ・Doing work you love Cheryl Gilman Contemporary books 1997
- ・お金をかけずにお金を稼ぐ方法 ジェイ・エイブラハム著 PHP出版
- ・金持ち父さん 貧乏父さん ロバート・キヨサキ著 筑摩書房
- ・金持ち父さんのキャッシュフロー・クワドランド ロバート・キヨサキ著 筑摩書房
- ・金持ち父さんの子供はみんな天才 ロバート・キヨサキ著 筑摩書房

大好きなことでお金持ちになる (Web小冊子版)

発行日 平成15年2月26日

著者 本田 健

発行 アイウエオフィス

〒107-0061 東京都港区北青山3-6-7 パラシオタワー11F

E-mail. info@aiueoffice.com

 当Web版小冊子の感想を是非お寄せ下さい。投稿フォームはこちらから

 書籍「大好きなことでお金持ちになる」の読者の感想は
[こちらから](#) ご覧になれます

 書籍「大好きなことでお金持ちになる」の購入について
1. オンライン書店「アマゾン」を利用
2. 書店予約

本田健自身が吹き込んだミニレクチャーCD
「幸せに成功する人の12の知恵」(非売品)をプレゼント!

当Web版小冊子を読まれた方へ

無料! 読者プレゼントのお知らせ

本田健自身が直接吹き込んだ ミニレクチャーCD (非売品)
+
小冊子 (幸せな小金持ちへの8つのステップ)

このWeb版小冊子を最後までお読み頂いて、ありがとうございました。

私は今までたくさんのカウンセリングやセミナーをやってきて、普通の人と幸せな小金持ちの違いは、普段の考え方や習慣によってできると思うようになりました。必要な知識を身につければ、普通の人でも幸せに成功できると私は考えています。

私のライフワークは、大好きなことで幸せに成功する人を増やしていくことです。この本の内容に興味を持ち、理解をもっと深めたい方とは、喜んでその知恵を分かち合いたいと思います。いろいろ考えた末、本書の内容に即したミニレクチャーCDを作りました。

本書では語りきれなかった内容を私自身がお話ししています。

ミニレクチャーCD 幸せに成功する人の12の知恵 の中身は・・・

普通の人が大好きなことをして成功できない7つの理由

大好きなことをして成功した人達の習慣

自分の好きなことをビジネスにする知恵

日常的にできる実践ステップ

あなたの眠れる才能(資産)を掘り起こす方法

私のヒーローはジョン・レノンですが、彼は人が自由に幸せに生きている世界を夢見ました。私も彼のファンの一人として、人が幸せに豊かに生きられる世界を夢見ています。

大好きなことをやると人生が少しずつ変わっていきます。今好きなことが見あたらない方も、「楽しいこと、昔好きだった事などを試してみてください。そこに思わぬ驚きと喜びを見いだすでしょう。最後に、あなたの人生が、より幸せで豊かになることを願っています。

プレゼント&通信コースの資料請求方法

《インターネット》 <http://www.aiueoffice.com/>

《FAX》 047-495-2272 宛に

1. お名前 2. 送付先住所 3. 電話番号をご記入の上
アイウエオフィス 幸せに成功する人の12の知恵プレゼント係
と明記下さい。